

た の

ね

楽

し

い

音

!

今日は【4月の目標】について、お話します。

4月の音楽の授業では、各学年、次のことが“できる”ことが目標でした。



立川市立大山小学校
音楽科通信 第8号
令和2年5月13日
音楽科 大野 智子

1年生

1. 大山小学校の校歌を、歌詞を見ないで歌うこと
2. P.9「チェッチェッコリ」、P.10「ひらいた ひらいた」は、体を動かしながら歌うこと
3. P.8「セブンスステップス」、P.12「さんぽ」は、歌いながら、手を打ったり、リズム打ちをしたり、拍打ちをしたり、拍に合わせて歩いたりすること

2年生

1. P.7「メッセージ」は、歌と台詞（挨拶の言葉）を入れて歌えること
2. P.8「小犬のピンゴ」、P.9「ロンドンばし」、P.12「かくれんぼ」は、楽しく遊び歌に慣れ親しむこと

3年生

1. 階名（音の名前）に慣れること・・・楽譜が読めるようになるための第一歩です。
→ ミニテストを予定しています。
2. P.10「春の小川」、P.14「茶つみ」は、歌詞を覚えて歌うこと
→ 歌のテストを予定しています。

4年生

1. P.8「さくら さくら」、P.14「まきばの朝」は、歌詞を覚えて歌うこと
→ 歌のテストを予定しています。

5年生

1. P.12「こいのぼり」は、歌詞を覚えて歌うこと → 歌のテストを予定しています。
2. P.16「小さな約束」は、1・2両パートをリコーダー演奏すること
→ 友達とグループになって二重奏のテストを予定しています。

6年生

1. P.22「おぼろ月夜」は、歌詞を覚え、強弱に気を付けて歌うこと
→ 歌のテストを予定しています。
2. P.18「ラバース コンチェルト」は、1・2両パートをリコーダー演奏すること
→ 友達とグループになって二重奏のテストを予定しています。



上の“目標”を見ると【テスト】が目立ち、驚かされているかもしれません。

しかし、昨年度までに、3年生以上では、歌ったり器楽演奏をしたりするテストを、2年生以上では、器楽演奏の個別検定を実施してきました。中には「発表会みたいで楽しい。」と喜んでいる子供達、「絶対に一人で発表したいです。」と意欲的に取り組んでいる子供達もいます。もちろん、全員が音楽好きなわけではありませんし、得意なわけではないことも分かっています。音楽に苦手意識をもっている子供達が、少しでも「発表すること、表現することが楽しい。／できてよかった。」と思えるように、支援していきます。



授業が通常実施されるようになった場合、約11か月で学ばなければならないことを、それよりも短い期間（現段階では約9か月以下）で学ぶこととなります。期間が短くなっても、学ぶことが省略されるわけではありません。

4月下旬は「教科書に親しむ」ことや「楽曲に慣れる」ことを中心に取り組む内容を決めてきました。しかし、授業での目標を達成することに着目した時、子供達が『生き生きと表現できること』・『表現することで得られる楽しさや達成感を味わえること』を私の目標として、休校期間中の取り組みが授業に活かせるように、もちろん、子供達に負担のない範囲で、私も指導内容をより精選していきます。



保護者の皆様には、取り組み内容を温かく見守ってくださることに、心から感謝しております。前回の音楽科通信でもお伝えしたように、無理のない範囲で、ご家庭の事情に合わせて、音楽科の取り組み（器楽演奏、歌うことなど）にご協力いただければ幸いです。

子供達からも「お隣さんに楽器の音で注意されてしまう。」と言った声も聞いています。

- ① 時間帯・音量や声量に気を付けて取り組むこと
 - ② 器楽演奏では、音を出さずにできること（指使い・息の強さ・タンギングの確認、階名で正しいリズムで歌うことなど）に取り組むこと
- を、相談された子供達には伝えました。



ご家庭で、器楽演奏をしたり歌ったりしている子供達の姿が見られた場合は、ぜひ、たくさん褒めてください。きっと、子供達の大きな自信になったり、もっと頑張ろうとする意欲につながったりします。また、お仕事を練習している姿が見られない時は、時間にゆとりがある時に、「練習した成果を聴かせて。」と“お願い”してくださると、子供達も喜ぶと思います。